

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月 31日

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会

令和6年度 社会福祉法人大槌町社会福祉協議会事業報告

概 要

大槌町社会福祉協議会は、大槌町地域福祉推進計画の基本理念である「支え、支えられ、安心と生きがいを育む 地域福祉」を達成するため、令和4年9月に大槌町とともに策定した、令和4年度から令和8年度までの5ヵ年計画である「第3期大槌町地域福祉推進計画―地域福祉計画・地域福祉活動計画―」に基づき、各種事業に取り組んできました。

令和5年に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことに伴い、経済活動や日常生活はコロナ禍前に戻りつつありますが、感染防止の様々な対応は引き続き実施されており、ストレスの増加や体力低下、人や地域のつながりの希薄化などは続いています。また、全国的に自然災害が相次いでいることから、日常的に災害への備えが必要となってきています。

このような状況でありましたが、令和6年度の活動においては、地域福祉の根幹である「つながり」を絶やさないよう、感染防止の対策に努めながら、地域住民や関係団体、行政と協力しながら各種事業に取り組みました。

総務・地域福祉部門では、東日本大震災被災者支援活動として生活支援相談員が住民や関係機関と連携して見守り活動や相談支援活動を継続してきました。これまでのコロナ禍での新しい生活様式に対応してきた地域福祉活動は、感染症5類引き下げ後も、ボランティアセンター事業や各種事業等により、地域での新しいコミュニティづくりを支援し進めてきました。

これまでのコロナ禍や世界情勢による物価高騰など、生活への影響は、様々な課題を抱える世帯を生み出す要因ともなっています。生活困窮者自立支援相談事業や生活福祉資金貸付の相談・支援対応を行うなかで、複合的な課題を抱える世帯が増えていることが浮きぼりとなっており、関係機関や専門職との連携はより一層重要性・必要性が求められ、対応してきたところです。

介護サービス事業では、感染予防対策を講じながら、各在宅サービス事業の特性を生かし、利用者、ご家族にも満足していただけるサービスの提供と充実に努めました。

障がい福祉サービス事業（就労継続支援B型）においても、感染予防対策を講じながら、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その特性に応じた訓練を実施することにより、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう利用者へのサービスの充実に努めました。

重点事項（大槌町社会福祉協議会地域福祉活動計画 基本目標）

基本目標1 地域で福祉を支える仕組みづくり

◆ 地域福祉意識の醸成

① 地域交流用具等の貸出し

地域住民の交流や、自治会・町内会の立ち上げに資するため、地域交流用具等の貸し出しを行いました。

主な貸出し物品：テント、長机、パイプイス、キャンプ机、キャンプイス等

貸出先	自治会 町内会	NPO・ ボランティア	企業	一般社団 法人	学校・ 公民館	協会関係
貸出件数	7件	9件	0件	2件	4件	1件
貸出先	福祉施設	郷土芸能 団体	住民有志	お茶っこの 会	行政関係	合計
貸出件数	15件	4件	5件	3件	10件	60件

② 住民支え合いマップづくり

「地域のつながり、支え合いについて話し合う場」として、町内3地区・3か所で行いました。

マップ作成地区	開催日	内 容	参加者
赤浜3丁目地区	R6. 10. 25	支え合いマップ作成会	10名
	R7. 1. 24	課題報告会	10名
和野・前段地区	R6. 11. 27	支え合いマップ作成会	5名
	R7. 2. 25	課題報告会	8名
桜木町地区	R7. 1. 27	支え合いマップ作成会	8名
	R7. 3. 27	課題報告会	7名

◆ 地域のふれあい、交流の促進

① おおつち産業まつりへの参加

「おおつち産業まつり」に参加・出店し、地域との交流や社協事業の周知等に努めました。

開催日	場所	参加者数	内 容
R6. 10. 14	大槌町海づくり記念公園	約170名	①各事業所パネル展示 ②福祉体験・お振舞い ③福祉車両の展示・体験 (町内の学生ボランティア9名が協力) ④被災地支援・物産展 ⑤共同募金の呼びかけ (町内の学生ボランティア4名が協力)

被災地支援・物産展の売上利益 9,095 円は、山形県酒田市社会福祉協議会へ寄付しました。

寄付日：令和 6 年 11 月 20 日

寄付先：山形県酒田市社会福祉協議会

〒998-0864 山形県酒田市新橋 2 丁目 1 番地 19 TEL 0234-23-5765

◆ 地域活動やボランティア活動の活性化

① 町民ボランティア登録者数

登録内容	雪かき	レクリエーション兼 キャップハンディサポーター
登録者数	30 名	16 名

② ボランティアの活動支援

令和 6 年度ボランティア受入数 106 団体 311 名

活動内容	住民交流 イベント	花壇整備	環境整備・ 維持活動	ベルマーク 貼付作業	体験学習 補助	合計
活動人数	148 名	5 名	66 名	88 名	4 名	311 名

③ ボランティア保険加入促進

保険種類		令和 6 年度		令和 5 年度	
ボランティア 活動保険	基本プラン	27 件	465 名	26 件	397 名
	天災・地震 補償プラン	2 件	9 名	0 件	0 名
	特定感染症 重点プラン	0 件	0 名	1 件	18 名
ボランティア 行事保険	A1 プラン	21 件	1,387 名	21 件	1,387 名
	A2 プラン	1 件	400 名	1 件	400 名
	A3 プラン	1 件	104 名	1 件	104 名
	B プラン	1 件	4 名	1 件	4 名
	C プラン	49 件	2,740 名	49 件	2,740 名
福祉サービス総合補償		3 件	49 名	3 件	49 名
送迎サービス補償		0 件	0 名	0 件	0 名

④ ボランティア研修会の開催

「ボランティア倶楽部」の名称で町民を対象とした研修会を開催しました。

開催日	場所	参加者数	内容
R6. 8. 28	岩手県立大槌高等学校 3階多目的室	5名	第1回 高校生パワーで地域を元気に ～地域とつながる実践講座～ ●講義：ボランティアとは ・実際の活動者から話を聞く 講師：大槌町 NPO・ボランティア 団体連絡協議会 会長 多田 左衛子氏
R6. 9. 10～ R6. 9. 28	①新生おおつち ②花道育成会 ③ほっとおおつち ④ハイスこづち ⑤デイサービスセンター はまぎく ⑥臼沢寺野ふれあい集会所	11名	第2回 高校生パワーで地域を元気に ～地域とつながる実践講座～ ●実践：ボランティア活動 イベント、お茶っこの会の運営 補助、施設利用者との交流等
R6. 10. 3	岩手県立大槌高等学校 3階多目的室2	9名	第3回 高校生パワーで地域を元気に ～地域とつながる実践講座～ ●振り返り ・ボランティア活動に参加して感じたこと や気づいたことについて振り返る

⑤ 大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会の運営

・参加構成団体数：12 団体

令和6年度は、「第24回長澤基金助成金」の申請・決定を受けて、事業の運営を行いました。

開催日	内容	会場
R6. 5. 25	平成の杜 環境整備活動①	平成の杜（浄化センター横の河川敷）
R6. 5. 9	監査会	決算監査
R6. 5. 17	正副会長会議	吉里吉里公民館 2階会議室
R6. 5. 21	総会	大槌町社会福祉協議会 会議室
R6. 5. 17	ベルマークの仕分け貼り付け作業	大槌高校 視聴覚室
R6. 6. 24	ベルマークの仕分け貼り付け作業	シーサイドタウンマスト2階ホール
R6. 6. 21	岩手県ボランティア連絡協議会総会	ふれあいランド岩手 ふれあいホール
R6. 7. 11	ベルマークの仕分け貼り付け作業	大槌高校 3階多目的室1
R6. 7. 20	平成の杜 環境整備活動②	平成の杜（浄化センター横の河川敷）
R6. 8. 8	ベルマークの仕分け貼り付け作業	シーサイドタウンマスト2階空テナント
R6. 8. 28	正副会長会議	吉里吉里公民館 1階ホール

R6. 9. 26	ベルマークの仕分け貼り付け作業	大槌学園 PTCA 室、井戸端会議室
R6. 9. 12	第 1 回会議	吉里吉里公民館 2 階会議室
R6. 10. 7	産業まつり 事前準備	大槌町社会福祉協議会 会議室
R6. 10. 14	産業まつり	大槌町海づくり記念公園
R6. 10. 19	平成の杜 環境整備活動③	平成の杜（浄化センター横の河川敷）
R6. 11. 1	正副会長会議	大槌町社会福祉協議会 会議室
R6. 11. 1	ベルマーク受け渡し	大槌学園
R6. 11. 13	第 2 回会議	吉里吉里公民館 1 階ホール
R6. 12. 9	第 1 回 3. 11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1 階ホール
R6. 12. 21	年末フリーマーケット	大槌町文化交流センターおしゃっち 1 階エントランス
R7. 1. 19	メッセージ作成会	シーサイドタウンマスト 1 階センターコート
R7. 2. 7	第 2 回 3. 11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1 階ホール
R7. 3. 11	3. 11 集い～灯火～	御社地公園、シーサイドタウンマストサービスカウンター前特設会場
R7. 3. 17	第 3 回 3. 11 集い～灯火～実行委員会	シーサイドタウンマスト 2 階ホール
R7. 3. 17	3. 11 追悼イベントメッセージ展示 会場の片づけ作業	シーサイドタウンマストサービスカウンター前 特設会場

◆ 地域福祉を担う人材育成

① 福祉協力校事業

大槌町内の小・中・高等学校を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭および地域社会の啓発を図ることを目的としています。

社会福祉協力校に指定した学校は、各校の特性を生かした活動を行いました。

指定学校数：3 校（大槌学園・吉里吉里学園小学部・吉里吉里学園中学部）

活動費助成額：1 校あたり 5 万円

活動内容

区分	大槌学園	吉里吉里学園小学部	吉里吉里学園中学部
広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・医師、助産師による命の学習、認知症講座 ・校報、学年通信、保健だより等の発行 ・町方地区たんけん後の商店ポスター作製 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより、学年通信の発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・わかめ体験学習、販売の地域への広報

調査・研究活動	<ul style="list-style-type: none"> ・防災：震災被害状況調査（6・7年生） ・環境保全：イトヨに関する学習（5年生） ・水生生物調査（4年生） 		
体験学習を目的とした実践活動	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭、運動会、学園祭への招待 ・クリーンアップ活動 ・特産品学習：新巻鮭づくり（7年生） ・各学年による国際理解にかかわる学習 ・ALTとの交流 ・挨拶運動、異学年交流 ・高齢者との交流（昔遊び）、幼稚園・こども園年長児との交流（1年生） ・避難所運営学習（9年生） 	<ul style="list-style-type: none"> ・三陸園訪問（4年生） ・釜石祥雲支援学校との交流（ニュースポーツ交流）（6年生） ・運動会、マラソン大会、吉里っ子文化祭へ地域の方々を招待 ・吉里吉里海岸清掃 ・祖父母参観 ・新巻鮭作り、郷土料理作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中合同運動会、文化祭：地域の方々を招待 ・郷土芸能の発表 ・PTAわかめ体験学習 ・地域の方々との環境整備作業、吉里吉里海岸清掃
社会福祉関係行事への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根、歳末助け合い運動の募金活動の実施 ・書き損じはがき回収 ・ベルマーク回収活動 ・能登半島地震被災地への募金活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金活動の実施 ・ユニセフ募金への協力 ・大船渡山林火災募金活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業まつりへのボランティア参加 ・吉里吉里まつりへの参加
社会福祉協力校相互間の交流		<ul style="list-style-type: none"> ・学園合同での避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学園合同での避難訓練の実施
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・大槌高校との交流会（9年生、7年生） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級園での栽培体験 ・防災週間における「心のサポート」授業 	

② キャップハンディ体験教室

実施先	開催日	参加者数	内容
大槌町学園 4年生	R6.6.17	54名	①講義「ガイドヘルプについて」 ②体験「アイマスクをつけてみよう」 「ガイドヘルプをやってみよう」

③ 防災学習・体験

防災に係る学習支援の依頼を受け、対応を行いました。

実施先	開催日	参加者数	内容

吉里吉里学園 中学部	R6. 10. 4	11 名	9 年生 9 名、教職員 2 名 避難所運営ゲーム (HUG) の体験 (床で避難所運営の模擬体験)
大槌学園	R6. 10. 30	67 名	9 年生 60 名、教職員 7 名 避難所運営ゲーム (HUG) の体験 (机上での避難所運営の模擬体験)
	R6. 11. 14	109 名	9 年生 60 名、教職員 8 名 地域住民・団体 35 名、その他宮崎県教員 6 名 避難所運営訓練 (体育館での避難所運営訓練)

④ 出前講座

生活支援相談員がお茶っこの会に出向き、レクリエーションなどを行いました。

実施先	開催日	内容	参加人数
赤浜地区お茶っこの会	R6. 5. 16	脳トレクイズ	37 名
	R6. 10. 18	指体操、脳トレクイズ	40 名
	R6. 11. 20	脳トレクイズ	40 名
浪板地区お茶っこの会	R6. 4. 17	マッサージボランティアの調整	20 名
	R7. 1. 22	壁新聞づくり	22 名
金沢地区お茶っこの会	R6. 5. 29	指体操、脳トレクイズ、すき焼きクイズ	16 名
杵内地区お茶っこの会	R7. 3. 13	レク体操	17 名
合計	7 回		192 名

◆ 社会参加と生きがいつくりの推進

① 地域介護予防活動支援事業 (お茶っこの会) *町の補助事業

地域の高齢者が、生きがいと元気に暮らすきっかけを見つけ、互いに交流することで地域への関心を深め、近隣での助け合いを育む地域づくりを目指して、「お茶っこの会」の開催・運営を支援しています。

令和 6 年度も、感染予防対策に留意しながら活動しました。

年度	開催箇所数	開催回数	参加人数
R3	12 地区	54 回	1,008 名
R4	15 地区	68 回	1,437 名
R5	14 地区	102 回	2,148 名
R6	15 地区	99 回	2,144 名

② 地域介護予防活動支援事業(ふれあい昼食会) *町の委託事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、高齢者の食生活改善や地域の人々とのふれあいを広げ、在宅福祉の増進を図ることを目的としています。に「お茶っこの会」の活動とあわせて事業の推進・支援をしています。

令和5年度以前は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を見合わせていました。

年度	開催箇所数	開催回数	参加人数
R3	0地区	0回	0名
R4	0地区	0回	0名
R5	1地区	1回	54名
R6	2地区	2回	70名

③ 地域交流サロン

住民主体型サロンに移行したことにより、生活支援相談員によるサロン活動は令和3年12月をもって終了しましたが、開催支援は継続して行っています。

基本目標2 必要な支援を受けられる体制づくり

◆ 情報提供・総合的な相談支援体制の充実

① 広報等による情報発信

町民へ社協の事業や様々な福祉情報を知ってもらうため広報を発行しました。

・ 広報の配布実績

配布物	発行回数	配布先
おおつち社協会報	3回(7・11・3月)	町内全戸
おおつち社協だより	3回(5・9・1月)	町内全戸
こ茶っこ 拠点カレンダー	12回(毎月末日)	町方地区住民(380部)
おひさま便り	3回(4・9・12月)	サービス利用者・関係者
はまぎく便り	12回(毎月)	サービス利用者・関係者
ほっと おおつち便り	4回(4・7・10・1月)	サービス利用者・関係者
ワークフォローだより	発行無し	サービス利用者・関係者

・ ホームページ作成事業

社協の広報啓発活動の一環として、インターネット上でホームページを公開しました。

② 生活支援相談員による訪問活動

○定期訪問活動

・訪問区分別対象者数（人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
重点見守り	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	10	10	135	11
通常見守り	179	180	155	157	156	156	153	151	151	149	150	149	1,886	157
不定期見守り	214	213	201	200	199	199	199	199	199	199	196	196	2,414	201
合計	405	405	368	369	367	366	363	361	361	359	356	355	4,435	370

・状況別訪問回数（回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
訪問回数	188	150	157	154	156	144	164	154	156	146	139	133	1,841	153
全戸訪問	226	2	21	21	64	91	53	45	37	71	64	39	734	61
配布	102	102	102	102	102	222	102	102	102	164	102	102	1,406	117

○地域見守り支援拠点整備事業「こ茶っこ」

地域住民が気軽に立ち寄り、交流の場とすることで地域コミュニティの活性化を図ることを目的に「東日本大震災被災者生活支援事業」の一環として実施しました。

場所：県営上町アパート集会所 開所日：水・金（週2日）

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
開所日数	8	9	8	8	7	7	9	9	8	8	8	8	97	8.1
利用人数	95	123	85	104	91	97	106	130	119	115	126	104	1,295	108

◆ 福祉サービスの充実と質の向上

① 買物・見守り支援の実施（あんしん助っ人便）

一人暮らし高齢者世帯や身体障がい者世帯等の買い物困難世帯を対象に、買い物代行サービスを実施しました。

登録者	延べ利用者数	延べ注文件数
6名	18名	18件

② 配食サービスの実施 *町の委託事業

65歳以上の単身世帯等、調理が困難な方に対して、毎週木曜日に配食サービスを提供することにより、心身の健康の保持及び介護予防並びに居宅生活の自立支援を図ることを目的に実施しました。

町内業者が作ったお弁当を、安否確認も兼ね、職員が配達しています。

	登録者数	年間実施日数	配食数	
R4	月平均 18.3名	47日	延べ 787食	平均 16.7食
R5	月平均 21.3名 (延べ 255名)	48日	延べ 884食	平均 18.4食
R6	月平均 19.3名 (延べ 232名)	45日	延べ 813食	平均 18食

③ 居宅介護支援事業

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿ってケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整を行います。

(1) 居宅介護支援事業：要介護認定者のケアプラン作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成件数	99	99	98	100	96	93	95	92	93	89	91	90	1,135	94.6

・介護度別

	作成件数	
	年間合計	月平均
要介護 1	306	25.5
要介護 2	466	38.8
要介護 3	209	17.4
要介護 4	104	8.6
要介護 5	50	4.2

(2) 介護予防支援事業（受託事業）：要支援認定者の予防プラン作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成件数	6	8	8	8	8	8	10	10	10	10	9	12	107	8.9

・介護度別

	作成件数	
	年間合計	月平均
要支援 1	40	3.3
要支援 2	67	5.6

④ 訪問入浴介護事業

〔 自宅での浴槽での入浴が困難な方に対して、浴槽を積んだ入浴車が利用者の居宅を訪問し、看護職員や介護職員が入浴の介護を行うサービスです。体温、血圧、脈拍等の測定や更衣の介護、利用者の体調に応じて全身浴・部分浴・清拭を行います。 〕

(1) 訪問入浴介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	5	5	5	4	4	5	7	6	7	6	7	7	68	5.6
利用回数	26	26	23	21	15	25	34	31	34	24	31	34	324	27

・介護度別

	利用者数 (名)		利用回数 (回)	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	0	0	0	0
要介護 2	10	0.8	41	3.4
要介護 3	24	2	86	7.1
要介護 4	7	0.6	32	2.7
要介護 5	24	2	155	13

⑤ 訪問介護事業

〔 訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の居宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の生活（家事）援助を行うサービスです。 〕

(1) 訪問介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	30	30	28	30	28	28	28	24	25	25	26	22	324	27
利用回数	346	322	305	365	317	348	355	351	378	357	344	347	4135	344.6

・介護度別

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	117	9.8	1648	137.3
要介護 2	142	11.8	1640	136.7
要介護 3	43	3.6	680	56.7
要介護 4	21	1.8	154	12.8
要介護 5	1	0.1	0	0

(2) 日常生活総合支援事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	12	13	14	15	14	14	16	14	14	13	12	13	164	13.7
利用回数	56	68	68	72	65	65	75	60	60	59	52	53	753	62.8

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	54	4.5	231	19.3
要支援 2	104	8.7	502	41.8
その他事業対象者	5	0.4	17	1.4

(3) 障害福祉サービス（居宅介護）実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
利用回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

・障害別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
身体障害	0	0.0	0	0.0
知的障害	0	0.0	0	0.0
精神障害	0	0.0	0	0.0

⑥ 通所介護事業

日帰りで施設に通い、食事や入浴など日常生活上の介護や機能訓練等を行うサービスです。
「デイサービスセンターはまぎく」は小規模な通所介護（デイサービス）の「地域密着型通所介護事業」です。

(1) 地域密着型通所介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	46	47	46	49	49	48	49	47	45	45	50	47	568	47.3
利用回数	290	317	255	321	258	301	293	264	262	243	265	293	3,362	280

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	205	17.0	1,146	95.5
要介護 2	266	22.1	1,636	136.3
要介護 3	49	4.0	314	26.1
要介護 4	34	2.8	190	15.8
要介護 5	14	1.1	76	6.3

(2) 日常生活総合支援事業通所介護実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	10	9	9	7	7	8	9	10	9	12	10	10	110	9.2
利用回数	44	38	32	33	24	31	38	38	35	38	40	38	429	41.0

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	46	3.8	185	15.4
要支援 2	64	5.3	244	20.3

(3) 主な行事

月	行事名
4月	各種ゲーム、お花見ドライブ(4/9~4/11)、カラオケ

5月	各種ゲーム（曜日対抗運動会）、カラオケ、創作活動（紫陽花、ひまわり作り）
6月	各種ゲーム、カラオケ、大雨土砂災害時避難訓練（6/20）
7月	各種ゲーム、七夕会、創作活動（七夕飾り）、カラオケ、消防自主避難訓練（7/19）
8月	各種ゲーム、カラオケ、納涼祭（アイスパフェ提供）
9月	各種ゲーム、敬老会（お祝い弁当提供、粗品提供、ゲーム、職員による踊り、最高齢者表彰）、おでんせコンサート鑑賞（おしゃっち外出）
10月	各種ゲーム、カラオケ
11月	各種ゲーム、紅葉ドライブ（11/4～11/6）、秋の大運動会、カラオケ、消防避難訓練（11/20）
12月	各種ゲーム、クリスマス会（景品ありじゃんけん大会）、カラオケ
1月	各種ゲーム、書初め、かるた取り大会、創作活動（みずき団子飾り作り・正月飾り）、みずき団子づくり、カラオケ
2月	各種ゲーム、節分鬼退治ゲーム、カラオケ、創作活動（ひな祭りカレンダー作り）
3月	各種ゲーム、ひな祭りゲーム、カラオケ、創作活動（ひな祭りカレンダー作り）

ボランティアによる活動は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、受け入れを自粛しました。

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R6. 10. 8	活動状況報告、その他
R7. 3. 27	活動状況報告、利用者アンケート結果報告、事業所内自己評価の報告、その他

⑦ 小規模多機能型居宅介護事業

施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や利用者の自宅へ「訪問」するサービスを組み合わせ利用者の希望で対応することができます。3種類のサービスを顔なじみのスタッフが行うことにより、利用者の不安をやわらげ、利用者や家族との信頼関係を築くことができます。

本会で運営する小規模多機能型居宅介護事業所は「ほっと おおつち」と「ハイス こづち」の2事業所です。

○ ほっと おおつち

(1) 地域密着型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	14	15	14	13	14	14	16	16	16	16	17	17	182	15.1
利用回数	396	372	291	349	242	286	361	361	375	447	425	496	4401	366.7

・介護度別実績

	利用者数 (名)		利用回数 (回)	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	40	3.3	1,257	104.7
要介護 2	66	5.5	1,394	116.1
要介護 3	32	2.7	776	64.6
要介護 4	30	2.5	701	58.4
要介護 5	12	1	273	22.7

(2) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0
利用回数	11	8	9	8	9	8	11	8	8	8	8	8	104	8.7

・介護度別実績

	利用者数 (名)		利用回数 (回)	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	12	1.0	104	8.7
要支援 2	0	0	0	0

(3) 主な行事

月	行事名
4月	お花見ドライブ、誕生会
5月	端午の節句
6月	作品作り、誕生会、第1回消防訓練、土砂災害避難訓練

7月	七夕会、誕生会
8月	かき氷作り、誕生会、職員全体ミーティング
9月	大槌祭り見学、敬老会、
10月	紅葉ドライブ、誕生会
11月	誕生会、第2回消防訓練
12月	クリスマス会、作品作り、誕生会
1月	みずき団子づくり、正月遊び、誕生会
2月	節分、誕生会、職員全体ミーティング
3月	お雛さま飾り、誕生会

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R6. 5. 22	利用状況・活動状況報告
R6. 7. 30	利用状況・活動状況報告
R6. 9. 24	利用状況・活動状況報告
R6. 11. 29	利用状況・活動状況報告
R7. 1. 29	外部評価・総括表による意見交換、利用状況報告
R7. 3. 31	外部評価（総括表の説明）、利用状況報告

○ ハイス こづち

(1) 小規模多機能型地域密着型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	16	17	17	17	16	16	14	15	14	14	13	13	182	15.1
利用回数	422	463	437	440	392	367	353	389	417	423	372	408	4883	406.9

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護1	65	5.4	749	62.4
要介護2	35	2.9	1,364	113.6

要介護 3	63	5.2	1,834	152.8
要介護 4	19	1.5	936	78
要介護 5	0	0.0	0	0.0

(2) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4.0
利用回数	37	24	39	45	34	42	49	43	41	40	41	40	475	39.5

・介護度別実績

	利用者数 (名)		利用回数 (回)	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	28	2.3	260	21.6
要支援 2	20	1.6	215	17.9

(3) 主な行事

月	行事名
4月	お花見ドライブ
5月	プランター家庭菜園づくり
6月	土砂災害避難訓練
7月	七夕飾りつけイベント (地域住民への短冊配布)
8月	第1回消防訓練
9月	ハイス こづち敬老会
10月	ハイス こづち運動会
11月	紅葉ドライブ
12月	クリスマス会
1月	みずき団子づくり・飾りつけ
2月	節分、第2回消防訓練 (消防署立ち合いで実施)
3月	ひな祭り (雛壇飾りつけ)

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R6. 5. 29	利用状況・活動状況報告
R6. 7. 25	利用状況・活動状況報告
R6. 9. 25	利用状況・活動状況報告
R6. 11. 25	利用状況・活動状況報告、外部評価
R7. 1. 27	利用状況・活動状況報告、外部評価についての意見交換
R7. 3. 26	利用状況・活動状況報告、外部評価の総括（令和6年度）

⑧ 障がい者就労継続支援事業（B型非雇用型）

通常の事業所に雇用されることが困難な障害のある方に対し、「ワークフォローおおつち」で生産活動などの機会の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。利用者と雇用契約は結びませんが、工賃を支払います。

(1) 就労継続支援事業（B型 非雇用型）実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	18	16	18	18	18	17	17	17	18	18	17	17	209	17.4
利用回数	224	203	220	252	193	215	223	226	229	191	94	132	2,402	200.2

・ 障害別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
身体障害	34	2.8	603	50.2
知的障害	45	3.7	528	44
精神障害	130	10.8	1,271	105.9

(2) 主な作業

作業名		作業内容
広報仕分け作業	受託作業	広報おおつちへのチラシの折り込みと配達作業 （大槌町からの受託）
缶詰作業	受託作業	3缶シュリンク・梱包・ラベル貼り・スリーブ入れ作業 （株式会社津田商店からの受託）

缶詰作業	受託作業	ラベル貼り・スリーブ入れ作業 (MOMI J I 株式会社からの受託)
薪の加工作業	受託作業	薪の箱詰め・薪を縛る作業 (一般社団法人「ゴジョる」からの受託)
漁業用具の洗浄作業	受託作業	ロープやネットの洗浄作業 (漁師:「阿部清寿さん」からの受託)
リサイクル作業	自主作業	空き缶をアルミ・スチールに仕分けする作業
その他	受託及び 自主作業	団体等からの作業受注など

◆ 権利擁護の推進

① 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でないために、適切なサービスの提供を受けられない方に対して、自立した地域生活が送れるよう、基幹社協である釜石市社会福祉協議会と連携しながら福祉サービスの利用援助や金銭管理を支援しました。

	知的障害	精神障害	認知症	その他	合計
専門員対応	0名	0名	0名	0名	0名
生活支援員対応	2名	0名	10名	0名	0名
合計	2名	0名	10名	0名	12名

◆ 生活困窮者自立支援対策の推進

① 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、平成28～30年度までは、県（沿岸広域振興局）から釜石市社会福祉協議会が委託を受け、大槌町分を本会が再委託を受けて実施していました。令和元年度からは、県（沿岸広域振興局）から直接委託を受けて、本会の「暮らし・しごと相談所」が実施している事業です。

相談者の悩みや心配ごとを相談支援員と一緒に整理し、課題を解決するためのプランをつくり、生活の安定・自立を目指してサポートしています。

年度	新規相談件数	プラン作成件数	就労件数	食料支援件数
R3	42件	41件	3件	30件
R4	42件	24件	2件	27件

R5	40 件	28 件	2 件	26 件
R6	39 件	28 件	0 件	17 件

② たすけあい金庫貸付事業

一時的に生活費や医療費等に困窮している世帯に対して資金の貸付を行うことで、生活の安定を図ることを目的としています。

貸付限度額：50,000 円

(1) 令和 6 年度の貸付利用状況

貸付件数	貸付金額(円)	償還金額(円)	残額(円)
4 件	100,000	90,000	10,000

(2) これまでの貸付利用状況

対象年度	貸付 総件数	貸付 累計額(円)	償還完了 件数	償還 累計額(円)	貸付中 件数	貸付中 金額(円)
平成 24 年度 ～令和 6 年度	84 件	3,020,000	76 件	2,639,000	8 件	254,000

③ 生活福祉資金貸付事業 * 県社協の委託事業

資金種別	貸付件数	貸付金額(円)
緊急小口資金 特例貸付 (コロナ特例)	0 件	0
緊急小口資金	1 件	100,000
教育支援資金	0 件	0
合計	1 件	100,000

基本目標 3 安全・安心に暮らせる地域づくり

◆ 地域福祉のネットワーク強化

① コミュニティソーシャルワーカーの配置

岩手県社会福祉協議会主催の「コミュニティソーシャルワーカー養成研修会」に参加。所属部署・業務もさまざまですが、研修で得たものを業務に活かしています。

令和 6 年度研修修了者	研修修了者合計
0 名	在職者 7 名

② 災害ボランティアセンター設置・運営訓練および市町村域ネットワーク会議

災害時にボランティアセンターをスムーズに設置・運営するため、関係団体の相互連携や立ち上げの訓練を行いました。

開催日	場所	参加者数	内容
R6. 9. 26	安渡公民館	24 名	<p>令和 6 年度 釜石広域 市町村域ネットワーク会議</p> <p>●内容：</p> <p>①趣旨説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボラセンの目的と役割について ・三者連携の必要性について <p>②グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平時から取り組めることについて ・地域の弱み（課題）について <p>●参加団体：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県 岩手県（地域福祉課 ※オンライン）、岩手県社会福祉協議会、いわて NPO 災害支援ネットワーク（INDS） ・釜石市 釜石市（地域福祉課）、釜石市社会福祉協議会 ・大槌町 大槌町（防災対策課、健康福祉課）、大槌町民生委員児童委員協議会、大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会、NPO 法人吉里吉里国、NPO 法人ワーカーズコープ、大槌町社会福祉協議会
R6. 10. 18	大槌町文化交流センターおしゃっち多目的ホールおよび屋外	40 名	<p>令和 6 年度釜石広域災害ボランティアセンター設置・運営研修</p> <p>●内容：</p> <p>①災害ボランティアセンターについて（説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンターと三者連携について（岩手県社協） ・愛知県東海市社会福祉協議会の取組について（東海市社協） <p>②グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午後のロールプレイに向けた協議・役割分担 <p>③ロールプレイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンターの運営を体験する。 <p>参加団体：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●岩手県 岩手県社会福祉協議会 ●釜石市

			釜石市社会福祉協議会 ●大槌町 大槌町（防災対策課、健康福祉課）、大槌町民生委員児童委員協議会、大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会、NPO 法人吉里吉里国、一般社団法人おらが大槌夢広場、NPO 法人ワーカーズコープ、大槌町社会福祉協議会 ●愛知県東海市社会福祉協議会 ※釜石市・山田町と災害協定締結社協 ●後方支援社協 ・宮古広域…山田町社会福祉協議会、岩泉町社会福祉協議会 ・気仙広域…大船渡市社会福祉協議会、住田町社会福祉協議会
--	--	--	---

◆ ひとにやさしいまちづくりの推進

① 移送サービスの実施（一般乗用旅客自動車運送事業、福祉有償運送事業）

運行実績		地域別		場所別	
登録人数	運行回数	町内	釜石	通院	施設
7名	7回	1名	3名	4名	0名

地域福祉を推進するための基盤づくり

① 事務局組織体制の連携強化

② 財政基盤の充実

寄附金・義援金

町民をはじめ、全国の団体・企業から、寄附金等が寄せられました。

区分	寄附金		寄附物品（その他）	
	件数	金額(円)	件数	品名等
個人	1件	150,000	4件	野菜、シュレッダー、給水パット
団体・企業	1件	5,000	4件	車椅子、寝具、レスキューフーズ、タオル
合計	2件	155,000	8件	

③ 基金運用の効率化

まごころ福祉基金

福祉活動事業の財源確保と本会事業の財政安定を図るため、まごころ福祉基金を設置しております。

目標額(円)	期首保有額(円)	期中積立額(円)	期中取崩額(円)	期末保有額(円)
40,000,000	21,634,195	5,000	0	21,639,195

④ 理事会・評議員会の運営

(1) 理事会

開催日	審議事項	出席者	欠席者
R6.6.6	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務の執行状況について（報告） ・令和5年度事業報告について ・令和5年度収支決算について ・福祉サービスに係る苦情解決事業における第三者委員の選任について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・評議員会の招集について 	9名	1名
R7.3.17	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務の執行状況について（報告） ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・令和6年度資金収支補正予算について ・令和7年度事業計画について ・令和7年度資金収支予算について ・評議員会の招集について 	7名	3名

(2) 評議員会

開催日	審議事項	出席者	欠席者
R6.6.24	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスに係る苦情解決事業における第三者委員の選任について（報告） ・評議員選任・解任委員会委員の選任について（報告） ・令和5年度事業報告について ・令和5年度収支決算について 	12名	4名
R7.3.26	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度資金収支補正予算について 令和7年度事業計画について 令和7年度資金収支予算について 	9名	7名

⑤ 監査の定期的実施

開催日	内容
R6. 5. 24	令和 5 年度第 4 四半期出納調査及び令和 5 年度決算監査
R6. 8. 21	令和 6 年度第 1 四半期出納調査
R6. 11. 20	令和 6 年度第 2 四半期出納調査
R7. 2. 12	令和 6 年度第 3 四半期出納調査

⑥ 社協会員加入運動の推進

全戸加入運動（社協会費）

年度	世帯数	加入世帯数	金額（円）	加入率
R1	4,622 世帯	3,731 世帯	1,858,000	80.7%
R2	4,642 世帯	3,805 世帯	1,905,000	82.0%
R3	4,782 世帯	3,797 世帯	1,891,455	79.4%
R4	4,605 世帯	3,680 世帯	1,833,000	79.9%
R5	4,592 世帯	3,590 世帯	1,787,500	78.2%
R6	4,555 世帯	3,546 世帯	1,766,000	78.0%

⑦ 共同募金委員会の運営

⑧ 民生委員児童委員協議会の運営

⑨ 関係機関及び団体との連携強化

大槌町老人クラブ連合会、大槌町民生委員児童委員協議会、大槌町身体障害者福祉協議会、大槌町遺族会、大槌町ことばとまなびを育む親の会